

マス・フォア・イノベーションカフェ

2021年4月より本格的に始動した

「マス・フォア・イノベーション卓越大学院」

の企画として、「マス・フォア・イノベーションカフェ」を開催します。

第6回 5月10日（月）（※は卓越大学院コースの大学院生）

重要 第6回マス・フォア・イノベーションカフェは、本学の行動指針に則り、オンラインのみでの開催となります。

17:00～17:20

※吉瀬 流星（九州大学大学院数理学府）

題目：有限位相と位相的複雑さ

17:20～17:40

※新垣 翔太（九州大学大学院システム情報科学府）

題目：依存型を用いたプログラム検証

17:45～18:05

※木浦 和哉（九州大学大学院数理学府）

題目：p進数の世界

18:05～18:25

※田島 凌太（九州大学大学院数理学府）


題目：ドーナツにまつわる数学

数学創発モデリング
異分野教員・学生を数学モデリングで指導

共創力

数学共創モデリング
異分野コラボで共同研究

共創力強化インターンシップ
産学・異分野・国際

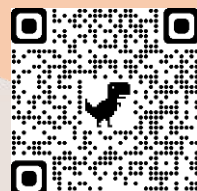


マス・フォア・
イノベーションカフェ
Math-for-Innovation Cafe

お問い合わせ
mfipostdoc@gmail.com

統計力
データ駆動型社会

HPはこちら



講演概要

17:00～17:20

※吉瀬 流星（九州大学大学院数理学府）

題目：有限位相と位相的複雑さ

概要：一般の位相空間を離散化し、『位相的複雑さ』という、ホモトピー不変量を計算しようという試みがあります。その中で特に有限の空間についてお話させていただきたいと思います。

17:20～17:40

※新垣 翔太（九州大学大学院システム情報科学府）

題目：依存型を用いたプログラム検証

概要：プログラムへの数学の応用の一つとして形式手法があります。その一つとして依存型を用いたプログラム検証を紹介します。

17:45～18:05

※木浦 和哉（九州大学大学院数理学府）

題目：p進数の世界

概要：有理数全体の集合は、加減乗除が定義できる位相体で、稠密ですが、完備ではありません。この有理数体を完備化するには距離というものがが必要です。よく知られた有理数体の完備化は実数体です。実数体は、通常の距離を用いて完備化されています。これに対し、p進体は、有理数体のp進距離による完備化によって定義されます。このp進体は実数体と異なるさまざまな面白い性質を持ちます。

18:05～18:25

※田島 凌太（九州大学大学院数理学府）

題目：ドーナツにまつわる数学

概要：ドーナツの形をした図形は複素トーラスとも呼ばれ、リーマン面と呼ばれる対象の重要な例になっている。今回はこの複素トーラスを様々な視点から見ていく。

